**２０２０年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（№1815）

**「不祥事防止指導実践研修」**

　　～ 県域での不祥事防止研修に向けた知識・手法を習得するための講座

* **「不祥事ゼロ運動」に基づく県内での信用事業の不祥事防止取組指導に必要な基礎知識を身に付けたい方。**

**〇　県内ＪＡで不祥事につながりかねない事務の不備がなかなか改善されずにお悩みの方。**

* **主に信連等の不祥事防止指導部署で、県内ＪＡ向け「不祥事防止研修会」等の講師を担う職員の方の受講をお奨めします。**

○ 日程：2021年2月8日（月）13:30 ～ 10日（水）15:40

○ 受講方法

 ・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

　 ○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただきますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



* 研修のねらい（こんな時）

ＪＡにおける不祥事発生件数は、依然として撲滅には至っておらず高い水準にあります。農協改革によりＪＡグループが注目される中、不祥事はＪＡの信頼性にこれまで以上に大きな影響を与えかねません。ＪＡが農協改革に対応して存続していくためには、その土台として不祥事を未然に防止できる組織づくりが必須であり、信用事業としても十分な指導が必要です。

本研修では、「なぜ必要か」（趣旨・目的）に重点を置いた説明により受講者の不祥事防止に向けた対応の理解を深めるとともに、受講者が研修資料を持ち帰り、県内ＪＡに対して研修・指導できるようになることを目標としています。

* 想定する受講対象者

信連等の不祥事防止指導部署の職員（主な対象者として、県内ＪＡ向け「不祥事防止研修」講師を担う方を想定しています。）

* 考え方（研修の骨格）

受講者の皆さんが県内ＪＡに対する研修開催等を含め、ＪＡへの不祥事防止取組指導を行うために必要な知識とスキルを学んでいただけるよう２部構成としております。

前段では、弁護士の川西講師から、①不祥事件の実例と近時の傾向、金融行政の対応等を講義の後、②不祥事件発生時の対応につきケーススタディを交え、最後に③不祥事件防止態勢の構築に向けた対応を学んでいただきます。

後段では、公認会計士の藤井講師から、「意識醸成」と「仕組み」の２面から、不祥事防止に向けた指導ポイントを学んでいただきます。不祥事防止の「仕組み」として、事務手続のほか、事務手続の運用を支える事務リスク管理態勢をテーマとします。事務手続については、事務の趣旨を含めて周知徹底する必要性とその方法を学ぶことにより、改善が進まない事務の指導に役立てます。事務リスク管理態勢については、具体的なＪＡでの失敗事例をふまえて態勢整備のポイントを学ぶことにより、ＪＡが自立的に不備を発見して改善を図るための基盤の指導に役立てます。いずれも座学に終始せず、他県域との意見交換などワークショップの時間も十分に設け、座学の腹落ちや新たな気付きを得る場として活用いただきます。

受講者は、本研修資料から必要なページを抜き出して県内ＪＡ向けの研修に使用することが可能です。

* 関係者の声

（川西講師から）

　お客様の大切なお金をお預かりする金融機関において、不祥事防止は、避けて通ることのできない重要なテーマです。本研修では、私が、金融検査官として、また、弁護士としての業務の中で触れた金融機関で生じた不祥事件の実例を数多く紹介しながら、皆様とのケーススタディを通じて、現場の職員が「不祥事件を起こそうと思わない環境づくり」について、考えてみたいと思います。

　皆様とお会いできることを楽しみにしております。是非、積極的にご参加ください！

（藤井講師から）

　不祥事の防止は、意識醸成と仕組みの両輪で対応する必要があります。不祥事防止のための仕組みとして、本研修では事務リスク管理態勢も取り上げます。事務リスク管理態勢は、ＪＡにおいて自立的に不備を改善する、いわゆるＰＤＣＡサイクルを有効に機能させることをいい、事務手続を適切かつ継続的に運用していくために不可欠です。

　重要な事務手続がＪＡになかなか定着しないとお悩みの皆様、是非研修に参加いただき、指導にご活用ください！

（昨年のアンケートから）

○今後のＪＡ指導にあたり、不祥事防止の意義等をよく理解できました。

○講師の方の実務経験の話が多く、興味深い研修でした。中央会の業務移管にて不祥事の件の当局との対話が発生してくると考えられるので、今後の実務に生かしていきたい。

○中央会にも聞いてほしいと思いました。ＪＡの役員がまさに求めている内容だったので非常にありがたかったです。

○モヤモヤしていた部分、疑問等が解消できました。

* 研修講師紹介（出講順、敬称略）

川西　拓人（かわにし　たくと）

＜略歴＞　平成15年に弁護士登録。同年、御堂筋法律事務所に入所、平成20年～22年まで
金融庁検査局勤務のため休職。平成22年同法律事務所東京事務所に復帰。平成27年7月からのぞみ総合法律事務所勤務。

現在、ＪＡバンク中央アカデミー経営者コース・部長コース、ＪＦマリンバンク店舗長コース講師として活躍中。

藤井　貴弘 （ふじい　たかひろ）

＜略歴＞　有限責任監査法人トーマツ　シニアマネジャー　JA支援事業ユニット

公認会計士

20年以上に亘り上場企業の会計監査のほか、金融機関に対する会計監査、株式公開支援業務、Ｊ―ＳＯＸ導入コンサルティング等に従事。

2012年よりＪＡグループの役員向け研修、内部監査研修、3者要請検査対応研修等のコンテンツ作成、講師を務めるほか、単位農協向けの内部管理態勢調査等に従事する。

日本公認会計士協会、非営利法人委員会、農業協同組合専門委員会では専門委員を務めた。

* 研修プログラム（予定）　※ 進行により、時間配分等変更の可能性があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 |
|  | （13:00から接続対応） |  |  |
| 13:30 | ＜開講＞〇不祥事とは〇実例と近時の傾向〇発生のメカニズム〇金融行政の対応〇ケーススタディ | ・農協法における不祥事件の定義・不祥事件の類型と近時の傾向等・営業店における動機・機会の所在等・発生時の行政処分の基準（個人ワーク） | ・川西講師 |
|  | （17:00終了） |  |  |
| 【２日目】 |
| 9:3012131517 | 〇不祥事件発生時の対応〇防止態勢の整備とその落とし穴〇不祥事防止態勢の構築 | ・発生時の調査方法とその限界・金融検査結果事例の分類等・より高度な防止態勢構築に向けて | ・川西講師 |
| ○コンプライアンス | ・コンプライアンスとは・コンプライアンス遵守のための取組み・コンプライアンス遵守のために支店長に期待される役割（個人ワーク） | ・藤井講師 |
| ○事務手続（17:00終了） | ・内部統制とは・重要な事務手続の解説 |
| 【３日目】 |
| 9:3010121315 | ○事務手続（つづき） | ・事務手続の不備発見のコツ（個人ワーク） | ・藤井講師(アンケート記入） |
| ○事務リスク管理態勢 | ・事務リスク管理態勢とは・事務リスク管理態勢整備のポイント（個人ワーク） |
| ○事務リスク管理態勢（つづき）○後段部分のまとめ（15:40終了） | ・事務リスク管理態勢整備のポイント（つづき）・原因分析のコツ（個人ワーク） |

〇 募集人員

　　　定員　　２４名

※　応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。

※　正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| 受講料 | ４２,７９０円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | － |  |
| 食事代 | － |  |
| 合計 | ４２,７９０円 |  |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

１２月１８日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

* その他留意事項

受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　研修運営部　町田・伊藤・安達

　（電話　０３－３２１７－３４２５）